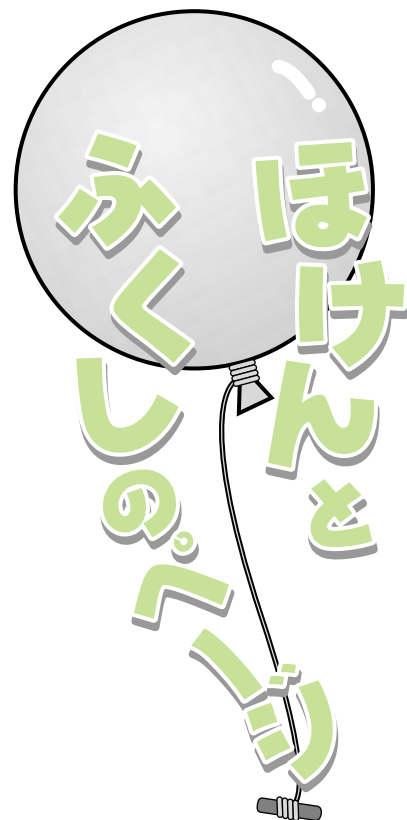


「いいたてホーム」の増築施設が完成

家庭に近い環境を



▲記念セレモニーでテープカット [写真左から横山議長、村長（理事長） 佐々木ハルノさん（入居者代表） 陽田秀夫（株）建築事務所社長]

昨年からの工事が進められていた特養「いいたてホーム」の増築施設が完成し、4月11日に完成セレモニーと内覧会が行われました。

内覧会では、理事長、議長のあいさつの後、設計を担当した（株）建築事務所の陽田秀夫社長から施設の特徴などが説明され、このあと出席した約50人が施設内を見て回りました。

今回増築された施設は、個室10室を一つの単



▲共同生活スペース



位（ユニット）として運営する「小規模生活単位型」といわれるもので、「ひだまり」や「やすらぎ」など4つのユニットには、それぞれ居間と呼ばれる共同生活スペースと10人分の個室、お風呂や共同トイレなどが配置されています。

個室にはトイレ兼シャワー室や流し台のほか、使い慣れた自分の家具などを持ち込むスペース



▲増築された施設の外観

入所定員は既存施設と合わせて入所80人、ショートステイ20人になりました。

今回の増築でホームの環境に近いたのが特徴です。

入所定員は既存施設と合わせて入所80人、ショートステイ20人になりました。